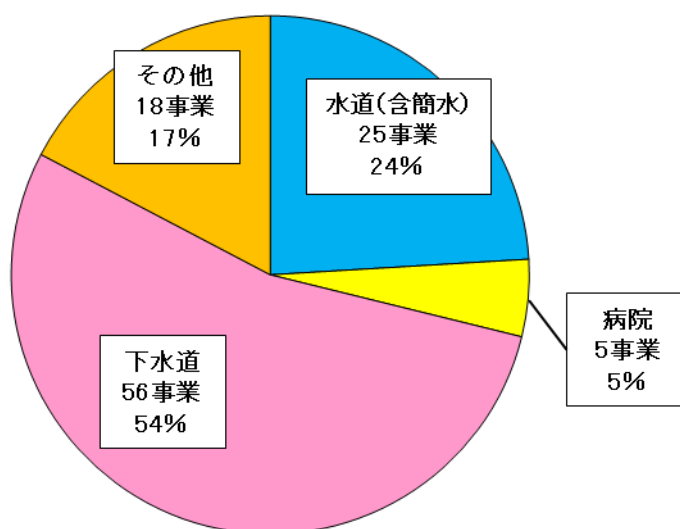


# 平成30年度市町等の地方公営企業決算の概要

## 1 事業数

事業数は、平成30年度末現在104事業で、簡易水道事業統合等の要因により、前年度に比べ1事業減少している。  
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業(含簡水)となっている。

平成30年度事業数



事業数の推移

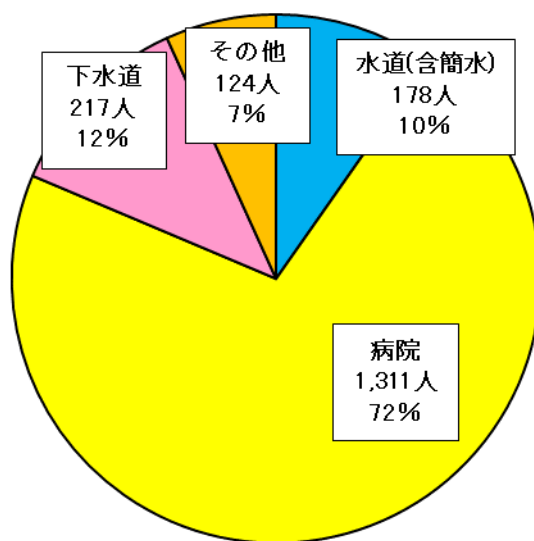
(単位: 事業)

事業	年度	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	内訳			対前年度 比較	対H26比較
							市	町	一部事務 組合	増減 (C) - (B)	増減 (C) - (A)
水道		16	16	16	16	15	9	6	0	△ 1	△ 1
簡易水道		12	12	10	10	10	3	6	1	0	△ 2
工業用水道		3	3	3	3	3	2	1	0	0	0
ガス		1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
病院		6	6	5	5	5	2	1	2	0	△ 1
下水道		56	56	56	56	56	29	26	1	0	0
港湾整備		1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
市場		1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
宅地造成		6	6	5	5	6	4	2	0	1	0
駐車場整備		2	2	2	2	2	2	0	0	0	0
介護サービス		4	3	3	3	3	1	2	0	0	△ 1
観光施設		2	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 2
CATV		1	1	1	1	0	0	0	0	△ 1	△ 1
その他(診療所)		0	0	1	1	1	0	1	0	0	1
合計		111	108	105	105	104	55	45	4	△ 1	△ 7

## 2 職員数

職員数は、平成30年度末現在1,830人で、水道・下水道事業における業務委託等の要因により、前年度に比べ23人、1.2%減少している。  
事業別にみると、病院事業が最も多く、次いで下水道事業、水道事業(含簡水)となっている。

職員数の状況



職員数の推移

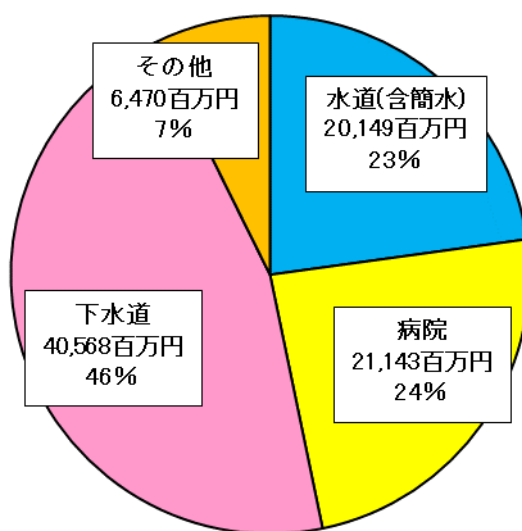
(単位:人)

事業	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減数 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減数 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)	207	197	188	187	178	△ 9	△ 4.8%	△ 29	△ 16.3%
病院	1,282	1,307	1,277	1,311	1,311	0	0.0	29	2.2%
下水道	245	233	229	223	217	△ 6	△ 2.7%	△ 28	△ 12.9%
その他	113	103	138	132	124	△ 8	△ 6.1%	11	8.9%
合計	1,847	1,840	1,832	1,853	1,830	△ 23	△ 1.2%	△ 17	△ 0.9%

### 3 決算規模

決算規模は、883億3,000万円で、病院の利用料金制への移行等の要因により、前年度に比べ22億5,800万円、2.5%減少している。  
事業別にみると、下水道事業が最も大きく、次いで病院事業、水道事業(含簡水)となっている。

決算規模の状況



決算規模の推移

(単位:百万円)

事業	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)	20,710	17,680	18,701	17,920	20,149	2,229	12.4%	△ 561	△ 2.8%
病院	26,283	26,028	24,341	24,426	21,143	△ 3,283	△ 13.4%	△ 5140	△ 24.3%
下水道	41,134	41,355	40,463	40,374	40,568	194	0.5%	△ 566	△ 1.4%
その他	10,181	8,624	7,560	7,868	6,470	△ 1,398	△ 17.8%	△ 3711	△ 57.4%
合計	98,308	93,687	91,065	90,588	88,330	△ 2,258	△ 2.5%	△ 9978	△ 11.3%

(注) 決算規模 法適用企業 : 総費用-減価償却費+資本的支出  
法非適用企業 : 総費用+資本的支出+積立金+繰上充用金

## 4 全体の経営状況

公営企業全体の総収支は、23億300万円の黒字で、下水道事業における減価償却費増等の要因により、前年度に比べ3億8,600万円、14.3%減少している。また、黒字事業は88事業で全体の84.6%を占めており、割合は前年度に比べ4.9ポイント減少している。

### 全体の経営状況

(単位:事業、百万円)

区分 年度	法適用企業			法非適用企業			合計			
	H29 (A)	H30 (B)	増減 (B) - (A)	H29 (C)	H30 (D)	増減 (D) - (C)	H29 (E)	H30 (F)	増減 (F) - (E)	増減率 ((F) - (E)) / (E)
黒字事業数	26 (70.3%)	24 (61.5%)	△ 2	68 (100%)	64 (98.5%)	△ 4	94 (89.5%)	88 (84.6%)	△ 6	△ 6.4%
黒字額	3,010	2,649	△ 361	579	526	△ 53	3,589	3,175	△ 414	△ 11.5%
赤字事業数	11 (29.7%)	15 (38.5%)	4	0 (0%)	1 (1.5%)	1	11 (10.5%)	16 (15.4%)	5	△ 45.4%
赤字額	899	844	△ 55	0	27	27	899	871	△ 28	△ 3.1%
総事業数	37	39	2	68	65	△ 3	105	104	△ 1	△ 0.9%
収支	2,111	1,805	△ 306	579	499	△ 80	2,690	2,304	△ 386	△ 14.3%

(注)・黒字額、赤字額は法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり他会計繰入金等を含む。  
・( )は、総事業数に対する割合

### 全体の経営状況(事業別総収支額)

(単位:百万円)

事業 区分 年度	法適用企業			法非適用企業			合計			
	H29 (A)	H30 (B)	増減 (B) - (A)	H29 (C)	H30 (D)	増減 (D) - (C)	H29 (E)	H30 (F)	増減 (F) - (E)	増減率 ((F) - (E)) / (E)
水道(含簡水)	1,052	1,215	163	114	121	7	1,166	1,336	170	14.6%
病院	△ 282	△ 382	△ 100	-	-	-	△ 282	△ 382	△ 100	△ 35.5%
下水道	1,110	708	△ 402	132	88	△ 44	1,242	796	△ 446	△ 35.9%
その他	231	264	33	333	290	△ 43	564	554	△ 10	△ 1.8%
合計	2,111	1,805	△ 306	579	499	△ 80	2,690	2,304	△ 386	△ 14.3%

(注)総収支額は、法適用企業にあつては純損益、法非適用企業にあつては実質収支であり、他会計繰入金を含む。

### 経営状況(事業別総収支額)の推移

(単位:百万円)

事業	年度	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	対前年度比較		対H26比較	
							増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)		753	1,265	1,256	1,166	1,336	170	14.6%	583	77.4%
うち法適用		662	1,190	1,190	1,052	1,215	163	15.5%	553	83.5%
病院		△ 1,409	△ 178	△ 23	△ 282	△ 382	△ 100	△ 35.5%	1,027	72.9%
下水道		686	726	923	1,243	796	△ 447	△ 36.0%	110	16.0%
うち法適用		558	527	820	1,110	708	△ 402	△ 36.2%	150	26.9%
その他		1,095	917	702	563	554	△ 9	△ 1.6%	△ 541	△ 49.4%
うち法適用		380	421	351	231	264	33	14.3%	△ 116	△ 30.5%
合計		1,125	2,730	2,858	2,690	2,304	△ 386	△ 14.3%	1,179	104.8%
うち法適用		191	1,960	2,338	2,111	1,805	△ 306	△ 14.5%	1,614	845.0%

## 5 料金収入

料金収入は、437億8,900万円で、病院の利用料金制への移行等の要因により、前年度に比べ42億1,600万円、8.8%減少している。  
事業別にみると、病院事業が最も多く、次いで水道事業(含簡水)、下水道事業となっている。

### 料金収入の状況

(単位:百万円)

事業	区分 年度	法適用企業			法非適用企業			合計			
		H29 (A)	H30 (B)	増減額 (B)-(A)	H29 (C)	H30 (D)	増減額 (D)-(C)	H29 (E)	H30 (F)	増減額 (F)-(E)	増減率 ((F)-(E))/(E)
水道(含簡水)		11,309 (78.6%)	11,387 (78.3%)	78	758 (73.3%)	747 (75.8%)	△ 11	12,067 (78.2%)	12,134 (78.1%)	67	0.6%
病院		20,055 (84.6%)	16,304 (82.0%)	△ 3,751	-	-	-	20,055 (84.6%)	16,304 (82.0%)	△ 3,751	△ 18.7%
下水道		6,817 (41.5%)	7,698 (41.8%)	881	4,893 (48.2%)	3,929 (48.2%)	△ 964	11,710 (44.0%)	11,627 (43.7%)	△ 83	△ 0.7%
その他		3,061 (74.9%)	2,889 (89.9%)	△ 172	1,112 (66.9%)	835 (79.4%)	△ 277	4,173 (72.6%)	3,724 (87.3%)	△ 449	△ 10.8%
合計		41,242 (70.3%)	38,278 (68.3%)	△ 2,964	6,763 (52.6%)	5,511 (54.1%)	△ 1,252	48,005 (67.1%)	43,789 (66.1%)	△ 4,216	△ 8.8%

(注) ( )内の数値は、総収益に占める料金収入比率である。

### 料金収入の推移

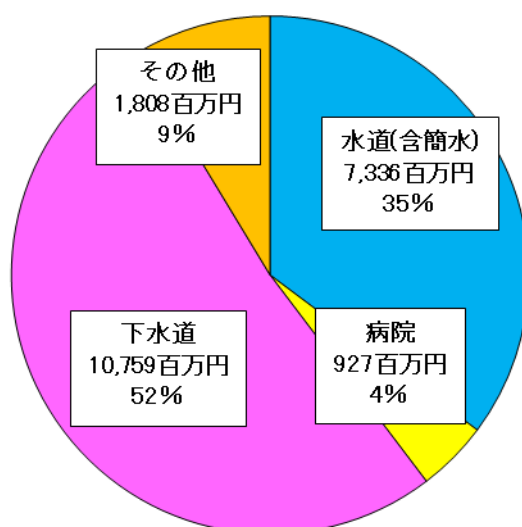
(単位:百万円)

事業	年度	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	対前年度比較		対H26比較	
							増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)		12,240	12,158	12,096	12,067	12,134	67	0.6%	△ 106	△ 0.9%
病院		19,765	20,064	19,539	20,055	16,304	△ 3,751	△ 18.7%	△ 3,461	△ 17.5%
下水道		11,278	11,323	11,526	11,710	11,627	△ 83	△ 0.7%	349	3.1%
その他		5,134	4,756	4,663	4,173	3,724	△ 449	△ 10.8%	△ 1,410	△ 27.5%
合計		48,417	48,301	47,824	48,005	43,789	△ 4,216	△ 8.8%	△ 4,628	△ 9.6%

## 6 建設投資額

建設投資額は、208億3,000万円で、水道事業における工事の繰越等の要因により、前年度に比べ33億1,100万円、18.9%増加している。  
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業(含簡水)、病院事業となっている。

建設投資額の状況



建設投資額の推移

(単位:百万円)

事業	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)	6,311	4,592	5,872	5,063	7,336	2,273	44.9%	1,025	16.2%
病院	1,499	1,683	541	471	927	456	96.8%	△ 572	△ 38.2%
下水道	11,145	11,335	10,828	10,002	10,759	757	7.6%	△ 386	△ 3.5%
その他	1,352	3,308	1,874	1,983	1,808	△ 175	△ 8.8%	456	33.7%
合計	20,307	20,918	19,115	17,519	20,830	3,311	18.9%	523	2.6%

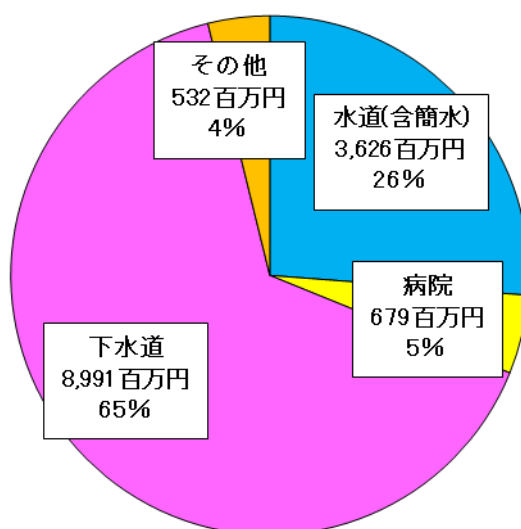
(注)建設投資額とは、資本的支出の建設改良費である。

## 7 企業債

### ア 企業債発行額

企業債発行額は、138億2,800万円で、水道事業における工事の繰越等の要因により、前年度に比べ1億7,500万円、1.3%増加している。  
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業(含簡水)、病院事業となっている。

**企業債発行額の状況**



**企業債発行額の推移**

(単位:百万円)

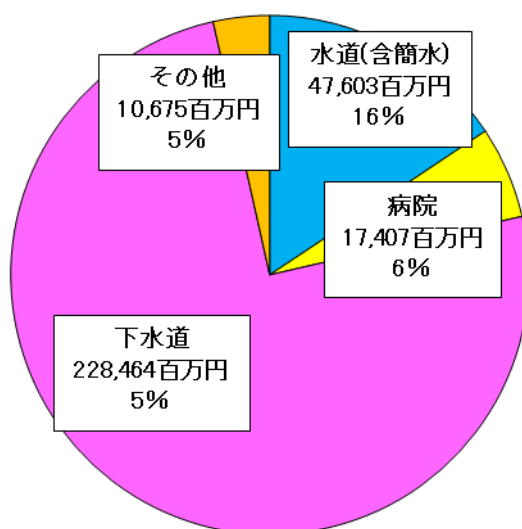
事業	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)	2,802	1,492	2,039	2,170	3,626	1,456	67.1%	824	29.4%
病院	665	304	301	377	679	302	80.1%	14	2.1%
下水道	9,774	10,294	10,013	9,980	8,991	△ 989	△ 9.9%	△ 783	△ 8.0%
その他	1,705	1,351	500	1,126	532	△ 594	△ 52.8%	△ 1,173	△ 68.8%
合計	14,946	13,441	12,853	13,653	13,828	175	1.3%	△ 1,118	△ 7.5%



## イ 企業債現在高

企業債現在高は3,041億4,900万円で、前年度に比べ95億2,700万円、3%減少している。  
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで水道事業(含簡水)、病院事業となっている。

### 企業債現在高の状況



### 企業債現在高の推移

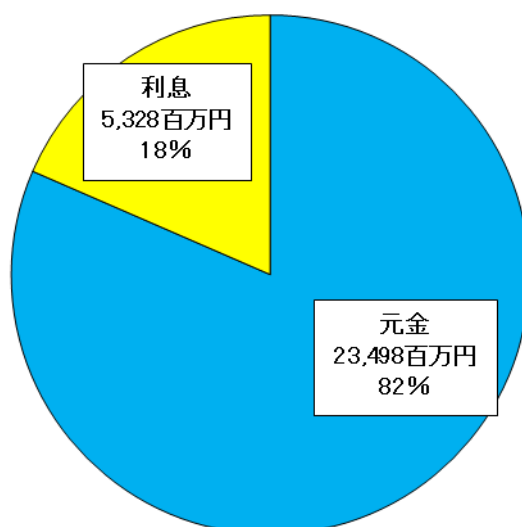
(単位:百万円)

事業	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)	53,125	50,788	49,183	47,636	47,603	△ 33	△ 0.1%	△ 5,522	△ 10.4%
病院	23,970	22,084	19,844	18,444	17,407	△ 1,037	△ 5.6%	△ 6,563	△ 27.4%
下水道	256,066	250,308	243,875	236,416	228,464	△ 7,952	△ 3.4%	△ 27,602	△ 10.8%
その他	12,199	12,094	11,533	11,180	10,675	△ 505	△ 4.5%	△ 1,524	△ 12.5%
合計	345,360	335,274	324,435	313,676	304,149	△ 9,527	△ 3.0%	△ 41,211	△ 11.9%

## ウ 企業債元利償還金

企業債元利償還金は288億2,600万円で、前年度に比べ14億9,000万円、4.9%減少している。  
元金償還が9億9,300万円、4.1%減少しており、利払いは4億9,700万円、8.5%減少している。

### 企業債元利償還金の状況



### 企業債元利償還金の推移

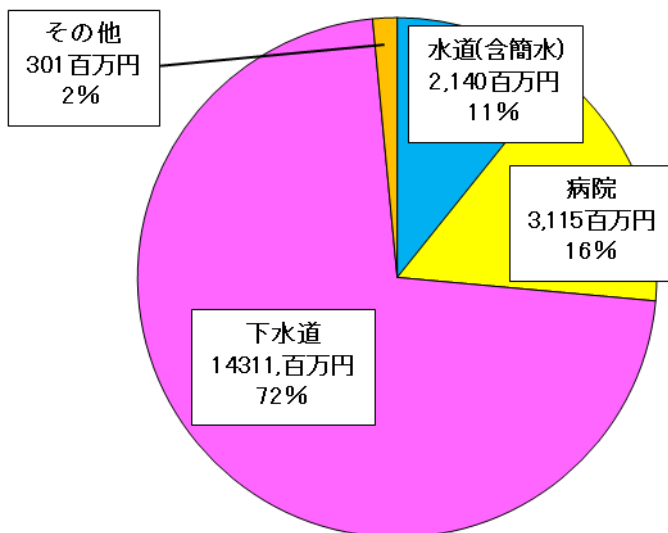
(単位:百万円)

区分	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
元金	26,226	23,733	23,924	24,491	23,498	△ 993	△ 4.1%	△ 2,728	△ 10.4%
利息	7,320	6,844	6,326	5,825	5,328	△ 497	△ 8.5%	△ 1,992	△ 27.2%
合計	33,546	30,577	30,250	30,316	28,826	△ 1,490	△ 4.9%	△ 4,720	△ 14.1%

## 8 他会計繰入金

他会計繰入金は、198億6,700万円で、事業廃止等の要因により、前年度に比べ4億6,900万円、2.3%減少している。  
事業別にみると、下水道事業が最も多く、次いで病院事業、水道事業(含簡水)となっている。

他会計繰入金の状況



他会計繰入金の状況

(単位:百万円)

事業	区分 年度	収益的収入への繰入金			資本的収入への繰入金			合計			
		H29 (A)	H30 (B)	増減額 (B)-(A)	H29 (C)	H30 (D)	増減額 (D)-(C)	H29 (E)	H30 (F)	増減額 (F)-(E)	増減率 ((F)-(E))/(E)
水道(含簡水)		1,099	1,040	△ 59	985	1,100	115	2,084	2,140	56	2.7%
病院		2,184	2,266	82	858	849	△ 9	3,042	3,115	73	2.4%
下水道		10,048	9,159	△ 889	4,275	5,152	877	14,323	14,311	△ 12	△ 0.1%
その他		499	208	△ 291	388	93	△ 295	887	301	△ 586	△ 66.1%
合計		13,830	12,673	△ 1,157	6,506	7,194	688	20,336	19,867	△ 469	△ 2.3%

他会計繰入金の推移

(単位:百万円)

事業	年度	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	対前年度比較		対H26比較	
							増減額 (C)-(B)	増減率 ((C)-(B))/(B)	増減額 (C)-(A)	増減率 ((C)-(A))/(A)
水道(含簡水)		2,287	2,060	2,169	2,084	2,140	56	2.7%	△ 147	△ 6.4%
病院		3,252	3,234	3,298	3,042	3,115	73	2.4%	△ 137	△ 4.2%
下水道		14,751	14,629	14,586	14,323	14,311	△ 12	△ 0.1%	△ 440	△ 3.0%
その他		419	1,151	1,269	887	301	△ 586	△ 66.1%	△ 118	△ 28.2%
合計		20,709	21,074	21,322	20,336	19,867	△ 469	△ 2.3%	△ 842	△ 4.1%

## <参考> 主要事業別経営指標の推移

### ○水道事業(含簡水)

(単位:%)

指標	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減 (C)-(B)	増減 (C)-(A)	増減 (C)-(A)	増減 (C)-(A)
経常収支比率	99.2	98.9	98.1	99.6	97.6	△ 2.0	△ 1.6		
累積欠損金比率	2.0	3.5	4.6	5.7	6.4	0.7	4.4		
料金回収率	80.1	79.6	80.4	81.0	80.6	△ 0.4	0.5		
流動比率	615.8	572.8	668.7	547.1	508.6	△ 38.5	△ 107.2		
企業債残高 対給水収益比率	762.5	736.8	721.0	692.2	674.9	△ 17.3	△ 87.6		
有形固定資産 減価償却率	48.1	49.7	50.4	51.4	52.4	1.0	4.3		

(注)・経常収支比率＝経常収益／経常費用×100

・累積欠損金比率＝累積欠損金／事業規模×100

・料金回収率＝供給単価／給水原価×100

・流動比率＝流動資産／流動負債×100

・企業債残高対給水収益比率＝企業債現在高／給水収益×100

・有形固定資産原価償却率＝有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却資産の帳簿原価×100

### ○病院事業

(単位:%)

指標	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減 (C)-(B)	増減 (C)-(A)	増減 (C)-(A)	増減 (C)-(A)
経常収支比率	96.7	99.3	99.4	98.4	98.8	0.4	2.1		
累積欠損金比率	56.1	57.4	59.5	58.4	59.9	1.5	3.8		
医業収支比率	86.7	86.9	87.1	87.4	87.8	0.4	1.1		
流動比率	151.8	130.0	145.6	151.7	149.4	△ 2.3	△ 2.4		
企業債残高 対診療収入比率	142.5	129.7	121.4	106.6	117.0	10.4	△ 25.5		
有形固定資産 減価償却率	43.1	45.8	48.2	51.4	53.5	2.1	10.4		

(注)・経常収支比率＝経常収益／経常費用×100

・累積欠損金比率＝累積欠損金／事業規模×100

・医業収支比率＝医業収益／医業費用×100

・流動比率＝流動資産／流動負債×100

・企業債残高対診療収入比率＝企業債現在高／診療収入×100

・有形固定資産原価償却率＝有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却資産の帳簿原価×100

## ○下水道事業

(単位:%)

指標	年度					対前年度比較		対H26比較	
	H26 (A)	H27	H28	H29 (B)	H30 (C)	増減 (C)-(B)	増減 (C)-(A)	増減 (C)-(A)	増減 (C)-(A)
経常収支比率	72.2	72.8	78.0	80.1	78.3	△ 1.8		6.1	
累積欠損金比率	0.0	0.0	3.6	4.4	44.7	40.3		44.7	
経費回収率	46.6	46.9	55.0	59.9	61.0	1.1		14.4	
流動比率	157.3	164.7	116.7	118.0	71.2	△ 46.8		△ 86.1	
企業債残高 対事業規模比率	1,603.1	1,418.7	1,347.4	1,114.0	1,028.7	△ 85.3		△ 574.4	
有形固定資産 減価償却率	36.9	38.8	29.6	35.4	30.1	△ 5.3		△ 6.8	

(注)・経常収支比率＝経常収益／経常費用×100

・累積欠損金比率＝累積欠損金／事業規模×100

・経費回収率＝下水道使用料／汚水処理費用×100

・流動比率＝流動資産／流動負債×100

・有形固定資産原価償却率＝有形固定資産減価償却累計額／有形固定資産のうち償却資産の帳簿原価×100

・企業債残高対事業規模比率＝企業債現在高／(営業収益－受託工事収益－雨水処理負担金)×100